



【概要版】
土佐本山コンパクトフォレスト構想
～日本最狭&最強の拓かれた森に包まれて～

2022-2027年度 高知県 本山町
第1期（-2031年度）

四国の真ん中、土佐嶺北の本山町は、
日本最狭で日本最強の、誇りある中山間地域。

主要な生活・事業基盤は町の中央に集約されていてコンパクト、
交通網も整備されており、四国全域からのアクセスも良好です。

全国に誇れる林業の歴史も残っています。
昔から土佐の木材は品質が高く、
特に嶺北地域の木材は重宝されました。
江戸時代に土佐藩が全国初の木材市場を
大阪に開いた場所は、本山町の白髪山の名前を取って
白髪町と呼ばれたこともあるほどです。

先人が築き上げてきたこの地域・森林を、
今度は私たちが受け継いでいく番であり、
この本山町で、なないろに輝くような
色鮮やかな森の姿を描いていきます。

全国にも類を見ない「根下がりヒノキ」が群生する天然の森、
先端的な技術と仕組みにより安定的な木材の収穫と生育を循環させる森、
きめ細やかな手作業と人の想いが込められた多様性を残した森、
地域で使われるエネルギーを備蓄する森に、
清らかな水資源や地域の景観美を提供する森。

日本で最もコンパクトな町と、なないろに輝く森林を、
多様な人と関わりながら拓いていきたい。
そして、この地域での豊かな暮らしを未来へと紡いでいきたい。

そんな想いを込めて、
「土佐本山コンパクトフォレスト構想」を策定しました。

土佐本山コンパクトフォレスト構想
～日本最狭&最強の拓かれた森に包まれて～

理念
-philosophy- なないろの森をつくり、多様性と可能性を。



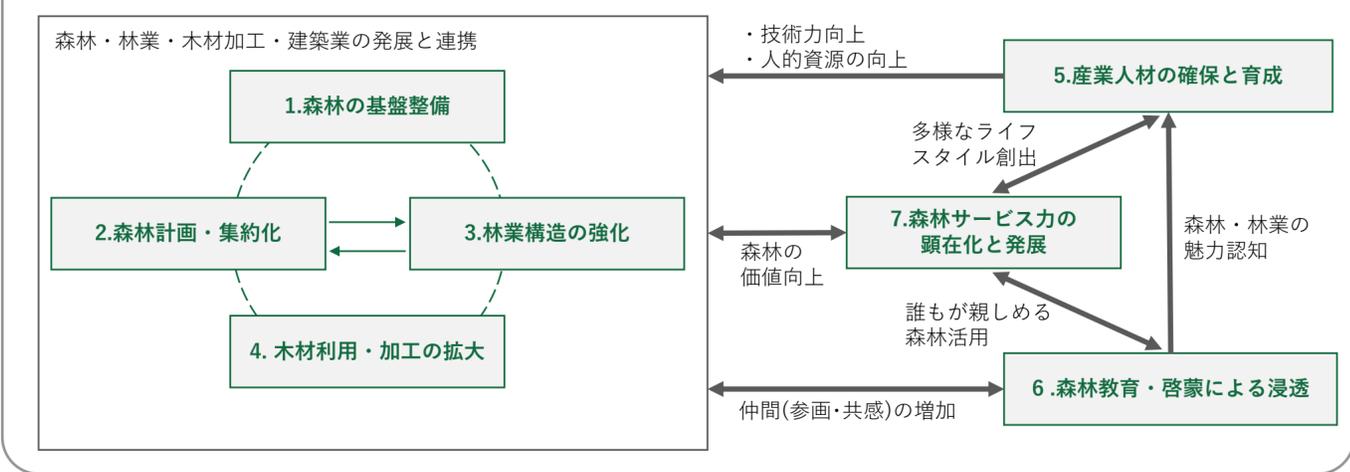
価値観
-values- “めぐみ、なごみ、おしえ、そなえ”で、
きらきら七色に輝くライフスタイルを。

約束
-promise- 共存する世界観（循環型社会）をつくる。 方針
-policy- 顔の見える関係、理念共感型の仲間たちで、
地域参画型の活動を展開する。

果たすべき使命
-mission- 日本で最狭の地域に、最強の森を後世へ。

基本施策

基本施策を7つのテーマに分け、それぞれのテーマにおいて具体的な施策内容（計25個の施策）を設定しています。



シンボルマークについて

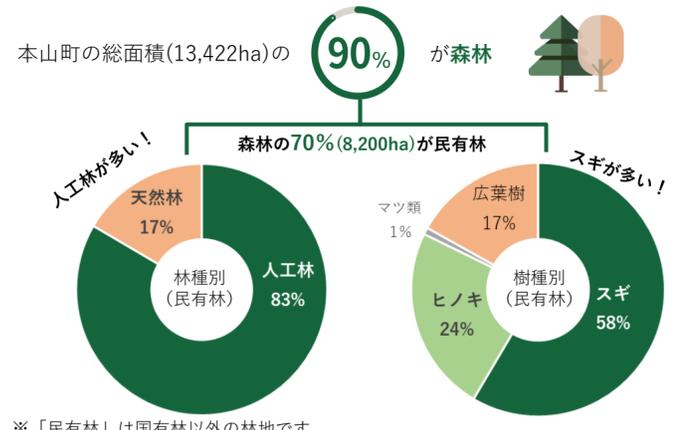
本山町を象徴するシンボルをコンパクトにまとめ、さらに、「なないろの森」
を象徴する輪で包むことで本ビジョンを表すマークとしました。



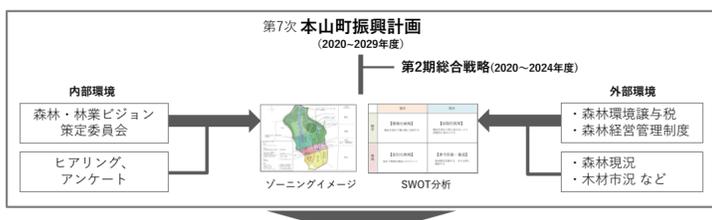
- 2021年 6月…「本山町森林・林業ビジョン策定委員会」設置、キックオフミーティング開催
- 2022年 3月…計7回の委員会等を踏まえ「土佐本山コンパクトフォレスト構想」を策定
- 4月…「本山町森林林業ビジョン策定委員会」を「なないろの森推進委員会」に再編、分科会を設置
- 2032年 3月…本構想の第1期（最初の10年）が終了
- 4月…第2期が開始（以降10年毎、計5期の実行）
- 2072年 構想の実現（期間の終了）
～更なる未来の森づくりへ！

構想を策定するにあたり、本山町内の森林・林業関係者、商工・観光関係者、嶺北高校生にも委員会に参加していただきました。現在も、森林・林業関係者に限らず、広く意見を反映し、共に活動する仲間を増やしながら構想の実現に向けて着実に進んでいます。

本山町の森林概況（面積）



構想の位置づけ



土佐本山コンパクトフォレスト構想

本構想の上位計画として本町の将来の全体像、産業や環境整備等に係る目標を掲げている「本山町振興計画」、人口減少や少子高齢化に対する戦略等が示されている「第2期総合戦略」があります。2つの上位計画及び、森林・林業を中心とした内部環境と外部環境の調査分析内容を踏まえて本構想を策定しています。

作成：本山町
編集：なないろの森推進委員会
事務局：本山町まちづくり推進課
TEL：0887-76-3916 FAX：0887-76-2943
Mail：sangyoshinkou@town.motoyama.lg.jp

Facebook Instagram

こちらのQRコードから、
全文版をダウンロードできます。
是非ご覧ください！

みんなで描く、 なないろの森MAP

あなたにとって、理想の森はどんな姿をしていますか？
皆さんの生活の中でどのような関わり方ができるでしょうか？

是非、本山町の森や木に触れたり考える機会がある時には、この
マップのすき間に森で発見したものを書き、自由にあなたの妄想
も書き込みながら、一緒に「なないろの森」を育てましょう。



神聖の森
-god white-

苔むす森に整然と数百年生き続ける珍しい根下がりヒノキ群落がある白髪山・八反奈路。人の介入による荒廃を最小限に、守り伝えていく森

- 【主な機能】登山、教育
- 【対象地】白髪山、八反奈路、奥工石山、滝山社寺境内林、城跡、巨木
- 【整備】登山口までの道路・登山道の整備、生態系環境モニタリング、利用規制の検討、町内の巨木リスト作成

清流の森
-pure blue-

四国の水がめ、早明浦ダムから流れる吉野川を繋ぐ美しい支流。豊かでビュアな水資源を蓄えるための美しい森

- 【主な機能】観光、景観美化、教育(川と森のつながり)
- 【対象地】河川と公道間の森林(河畔林)
- 【整備】広葉樹林化、見通し改善、竹林除去、川へ降りる道の整備、キャンプ場整備

継承の森
-deep green-

自由度の高い1つのライフスタイルの選択肢として小規模・ミニマムで多様な林業を生業に。自然の力を活かし、次世代に渡す人が共存する森

- 【主な機能】木材生産、Jクレジット販売、教育(間伐体験)
- 【対象地】集落から近い針葉樹林、高齢化できる林地
- 【整備】狭い作業道、間伐、長伐期施業

更新の森
-light green-

地域の産業基盤を固める大規模・ダイナミックな林業。先人が賢いできた森を伐って植えて育て、確かな人の技をもって確立する森

- 【主な機能】皆伐再造林、造林/生産技術の試験、Jクレジット販売、教育(植林体験)
- 【対象地】集落から遠い針葉樹林、奥山で資源がまとまっているエリア
- 【整備】確実な再造林、基幹路網の整備、森林認証

恩恵の森
-gold yellow-

住まい、暮らしに寄り添った広葉樹や竹林の活かし方を模索。地域の象徴・棚田とも合わせた美しい里山・景観の森

- 【主な機能】<活用①>したいけ原木、景観美化
<活用②>災害防備、保水力の向上
- 【対象地】<活用①>棚田周辺の広葉樹林
<活用②>路網から遠い急傾斜地
- 【整備】<活用①>人工広葉樹の萌芽更新、広葉樹林化、作業道の整備
<活用②>混交林化

燃料の森
-fire orange-

バイオマスエネルギーを生み出し、供給できる森と仕組みづくり。有事の生活基盤を支える重要なエネルギーを備蓄する森

- 【主な機能】単伐期施業(萌芽更新)、チップ、薪、木炭
- 【対象地】南岸地域、集落近く
- 【整備】広葉樹、早生樹※チップ生産林と薪炭林では検討項目が変わる

童心の森
-heart pink-

自然に触れ、遊び・学び尽くすためのワクワクする森林活用。老若男女誰もが知的好奇心と体力を高められる教育・遊戯の森

- 【主な機能】自然体験、森林散策、教育、公園、アスレチック
- 【対象地】アクセスがよく傾斜の緩い森林、町有林、公園
- 【整備】遊歩道・プレイパーク・アスレチック等の整備、体験プログラムの開発